

開館20周年記念 コレクション **プラス**

ひびきあう

音色开

2008年7月25日(金) - 9月7日(日)



藤本由紀夫《EARS WITH CHAIR FOR CHILDREN ONLY》2004年 作者蔵 撮影=高嶋清俊

●休館日=月曜日
 ●開館時間=火~金曜日(9:30~19:00) / 土・日曜日(9:30~17:00)
 入室はいずれも閉館30分前まで / 初日は午前10時開展式
 入場料 一般 500円(400円) **小・中生 無料**
 高・大生 300円(240円)

●()内は前売りおよび団体20名様以上の料金
 ●前売りは美術館1階受付にて開催前日まで販売
 ●65歳以上の方(長寿手帳等が必要)・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料
 ●主催=高松市美術館 ●共催=NHK高松放送局
 ●後援=朝日新聞高松総局 OHK岡山放送 産経新聞高松支局 山陽新聞社 RSK山陽放送 四国新聞社 KSB瀬戸内海放送 TSCテレビせとうち RNC西日本放送 毎日新聞高松支局 読売新聞大阪本社

金沢健一《音のかけら N4》2000年 新潟市新津美術館蔵
撮影=Studio F (t) 渡部佳則
*展覧会には本作と同タイプの作品が出品されます。



奈良美智《Time of My Life 2001》より 1988~2001年 高松市美術館蔵 ©2008 Yoshitomo Nara

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館

760-0027香川県高松市紺屋町10-4 Tel.087-823-1711
ホームページ <http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/647.html>

ひびきあう音色開!



藤本由紀夫 (STARS) 1990年 作者蔵 撮影=高嶋清俊



藤本由紀夫 (ROOM) 2002年 作者蔵



金沢健一《音のかけら—テーブル (記憶のために)》2004年 川越市立美術館蔵 撮影=多羅尾牧洋



金沢健一《振動態—正方形》2003年 作者蔵



和泉希洋志CDジャケット (PROTOCOL A)

美術作品は目で見て楽しむものばかりではありません。現代アートの中には、視覚以外の様々な感覚に訴えるユニークな作品が存在します。今回は「音」を表現手段にした作品を、高松市美術館の現代美術コレクション(戦後日本の現代美術、20世紀以降の世界の美術)と共に紹介します。

参加する「音」のアーティストは、音の出る繊細なオブジェにより場の雰囲気を変容させる藤本由紀夫(ふじもと ゆきお)、鉄が内包する音や振動などの性質を身体との関わりの中で引き出し作品化する金沢健一(かなざわ けんいち)、既存の音やイメージを自在にリミックスし作品を編み上げる香川県出身のアーティスト・和泉希洋志(いずみ きよし)の3人。

2008年8月6日に開館20周年を迎える高松市美術館の現代美術コレクションと、「音」の作品の出会い、それぞれの「見え方」「聞こえ方」にどのような変化をもたらすのでしょうか。ご期待ください。作品に触れる観客参加型の作品も多くありますので、お子様連れのお客様にもお楽しみいただけます。また、奈良美智による素描92点からなるインスタレーション作品《Time of My Life 2001》を特別展示します。

関連プログラム

●オープニング・トーク&パフォーマンス
7月25日(金) 10:00からの開展式終了後30分程度/2階展示室にて/参加ご希望の方は開展式にご参加ください/内容:本展出品作家によるトークとパフォーマンス。

●金沢健一ワークショップ「音のかけらをつくろう、あそぼう」
7月25日(金) 13:30~17:00・26日(土) 9:30~12:00(2日間通し)/講師:金沢健一氏(美術家・本展出品作家)/対象:小学4年生~大人10名/3階講座室にて/受講料1,000円/材料費3,000円/お申込は往復はがきに氏名(フリガナも)・郵便番号・住所・電話番号を記入し、7月19日(必着)までに760-0027高松市紺屋町10-4 高松市美術館「金沢健一ワークショップ係」へ。7月20日14時美術館1階講座室にて公開抽選/内容:直径35センチ程度の「音のかけら」の制作および、それを用いた音のコミュニケーションの体験。



●藤本由紀夫トークショー「私の作品について」
8月2日(土) 13:00~14:00/講師:藤本由紀夫氏(美術家・本展出品作家)/1階講座室にて/先着150名/入場無料/内容:「音」のアーティスト・藤本由紀夫氏によるスライドを交えたトーク。

●藤本由紀夫ワークショップ「聴くことのレッスン」
8月2日(土) 14:30~16:00/講師:藤本由紀夫氏(美術家・本展出品作家)/対象:小学4年生~大人先着15名/3階講座室にて/受講料500円/お申込は高松市美術館 電話087-823-1711まで/内容:身のまわりに潜む「音」に耳を澄ますワークショップ。採取した音を使っての曲作りも予定。家電製品をご持参下さい。

●和泉希洋志ワークショップ「家に潜む家電の音をさぐる」
8月16日(土) 13:30~16:00/講師:和泉希洋志氏(美術家・本展出品作家)/対象:小学4年生~大人先着15名/3階講座室にて/受講料500円/お申込は高松市美術館 電話087-823-1711まで/内容:身のまわりに潜む「音」に耳を澄ますワークショップ。採取した音を使っての曲作りも予定。家電製品をご持参下さい。

●学芸員によるギャラリートーク
8月9日(土)・23日(土)・30日(土)・9月6日(土)各14:00から/2階展示室にて/観覧券が必要

●鑑賞サポーターによる観客参加型作品の説明・実演
会期中の13:00~16:00/2階展示室にて/観覧券が必要/内容:鉄板に砂をまき、振動により幾何学図形を出現させる金沢健一の《振動態》など、観客参加型作品の鑑賞方法の説明および実演を行います。都合により時間変更および中止となる場合がございます。*鑑賞サポーターを募集しています。応募締切7月7日(月)。詳しくは募集チラシ、美術館HPで。

その他のお知らせ

- 第2期常設展「大竹伸朗と「超」西洋美術」「北原千鹿—モダン工芸の先駆者—」6月14日(土)~8月17日(日)
- 第3期常設展 8月23日(土)~10月19日(日)
- 没後80年記念 佐伯祐三展 バリで夭折した天才画家の道 10月24日(金)~12月7日(日)
- Talk&Act トーク・アンド・アクト *詳しくは募集チラシ、美術館HPで。
- こたのアーティスト・イチハラヒロコ ワークショップ「わくわくドキドキ 世界一決定戦」8月23日(土) *詳しくは募集チラシ、美術館HPで。



奈良美智《Time of My Life 2001》より 1988~2001年 高松市美術館蔵 ©2008 Yoshitomo Nara



交通のご案内

JR四国-JR高松駅下車、南へ徒歩15分
ことん-瓦町駅、片原町駅下車、徒歩10分
バス路線-(ショッピング・レインボー循環バス)紺屋町バス停下車、徒歩3分
駐車場-美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)